

2017年10月25日

国際交流基金（The Japan Foundation） 平成30（2018）年度 公募プログラムについて

この度、国際交流基金（The Japan Foundation）の平成30（2018）年度公募プログラムガイドラインが公表されました。

公募プログラムとは、「文化芸術交流」、「海外における日本語教育」、「日本研究・知的交流」の3分野について、国際交流事業を企画する個人や団体に対して公募により助成金、研究奨学金（フェローシップ）または研修の機会等を提供する制度です。

申請をご検討の方は、国際交流基金ウェブサイト（下記3）から該当プログラムの申請要領をダウンロードしてよくお読みになり、申請資格があることをご確認の上、申請を希望する旨を当事務所の担当者（下記5）にご連絡ください。申請手続きについてご案内いたします。

記

1. 台湾からの申請が可能なプログラム

分野 プログラム名称	プログラム概要	申請書提出 期限(必着)	備考
I 文化芸術交流			
1、海外展助成	日本の美術や文化を紹介することを目的として、諸外国で展覧会を実施する海外の美術館・博物館等に対し、経費の一部を助成します。	2017年 12月1日	日本と台湾を含め、3つ以上の国・地域が関与する事業に限ります。
2、翻訳出版助成	日本理解・日本研究の促進を目的として、日本語で書かれた図書の外国語翻訳・出版を計画する海外の出版社に対し、経費の一部を助成します。	2017年 11月20日	

II 海外における日本語教育

1、海外日本語教育機関支援（助成）	海外の日本語教育機関・団体が実施する日本語普及・日本語教育の発展に必要な活動を対象に、実施経費の一部を助成します。		
2、海外日本語教師長期研修	日本語教授経験の短い若手外国人日本語教師を対象に、日本語運用力の向上、基礎的な日本語教授法の習得と教授技術の向上、日本理解の深化を目的として6ヶ月間の研修を行います。		
3、海外日本語教師短期研修	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語運用力の向上、日本語教授能力の向上、多文化理解能力の養成を目的として約2ヶ月間の研修を行います。		
4、海外日本語教師テーマ別研修 ①文法指導法 ②コースデザイン	日本語教育の教授法に関する左記のテーマについて、それに関する理論や方法論の知識を高め、教育能力の向上を図るとともに、教育現場での課題解決に結びつけることを目的に研修を行います。	2017年 12月1日	
5、海外日本語教師プロジェクト型研修	日本語教材制作、カリキュラムの開発等のプロジェクトに自律的に取り組む日本語教師を対象に、必要な専門的な知識や技能の向上を図り、プロジェクトの完成を目指した研修を行います。		
6、日本語教育指導者養成プログラム（修士課程）	各国・各地域の日本語教育界における指導的人材の養成を目的として、海外の日本語教育機関等の現職日本語教師または日本語教授経験を有する行政官を対象に1年間の修士課程プログラムを実施します。		

7、専門日本語研修（文化・学術専門家）	海外の研究者・大学院生・図書館司書・学芸員等で研究活動上または専門業務上の目的で日本語の習得を望む方を対象に、実用的な日本語能力を身につける研修を行います。2ヶ月間と6ヶ月間の2コースがあります。		
---------------------	--	--	--

III 日本研究・知的交流

1、日本研究フェローシップ	日本について研究する学者・研究者等に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供します。	2017年 12月1日	61日以上の訪日に限ります。60日以内の訪日研究については、交流協会のフェローシップ・プログラムに申請してください。
2、知的交流会議助成	日本と諸外国との間の共通課題についての国際会議、シンポジウム、セミナーなどを行う対話・交流事業に対し、経費の一部を助成します。		日本と台湾を含め、3つ以上の国・地域が関与する事業、もしくは日台間の事業でも、地球的課題や地域の重要課題など、日台間に限定されないテーマの場合に限ります。
3、日本研究プロジェクト助成	海外における日本研究を振興するため、海外で実施される日本研究の様々なプロジェクトに対し、経費の一部を助成します。		

2. 申請書提出締切

2017年12月1日（金）（一部プログラムを除く）
日本台湾交流協会台北事務所・高雄事務所必着

3. 申請要領及び申請書

以下のサイトからダウンロードしてください。

（1）日本語版

国際交流基金

<http://www.jpf.go.jp/j/index.html>

助成申請について（公募プログラムに初めて申請される方へ）

<http://www.jpf.go.jp/j/program/firststep.html>

助成申請案内（必ずお読みください）

<http://www.jpf.go.jp/j/program/instruction.html>

分野別公募プログラム一覧

<http://www.jpf.go.jp/j/program/list.html>

文化芸術交流

<http://www.jpf.go.jp/j/program/culture.html>

海外における日本語教育

<http://www.jpf.go.jp/j/program/japanese.html>

日本研究・知的交流

<http://www.jpf.go.jp/j/program/intel.html>

（2）英語版

The Japan Foundation

<http://www.jpf.go.jp/e/index.html>

Top Page of Program Guidelines

<http://www.jpf.go.jp/e/program/index.html>

General Instructions (Be sure to read this first)

<http://www.jpf.go.jp/e/program/instruction.html>

Applicable Program List

<http://www.jpf.go.jp/e/program/list.html>

Arts and Cultural Exchange

<http://www.jpf.go.jp/e/program/culture.html>

Japanese-Language Education Overseas

<http://www.jpf.go.jp/e/program/japanese.html>

Japanese Studies Overseas and Intellectual Exchange

<http://www.jpf.go.jp/e/program/intel.html>

4. ご注意

- (1) プログラム毎に申請資格や条件が異なります。ご希望のプログラムの申請要領をよくお読みください。
- (2) 申請書は、英語もしくは日本語で作成してください。中国語での申請は受け付けていません。
- (3) 本公募プログラムは、台湾のみならず、全世界を対象としています。全世界からの申請を一括審査して採否が決定されます。

5. 台湾における申請窓口

日本台湾交流協会台北事務所 文化室 TEL: 02-2713-8000 (代表番号)

文化芸術交流 : 陳 (内線 2410)

海外における日本語教育 : 賴 (内線 2413)

日本研究・知的交流 : 陳 (内線 2412)

日本台湾交流協会高雄事務所 文化室 TEL : 07-771-4008 蘇 (内線 38)

※雲林県、嘉義県、嘉義市、台南市、高雄市、台東県、屏東県、澎湖県からの申請は、高雄事務所にお問い合わせください。

以上